



おおゆストーン新聞

いつもご愛読いただき、ありがとうございます。
 ます。おおゆ石材の三上です。8月に入り、
 暦の上では秋となりますので、夏のたよりも
 暑中見舞いから残暑見舞いに変わりますが、
 夏の郵便はがきと言えば「かもめ〜る」がお
 なじみでした。1950年から暑中見舞用郵便



はがきの販売が始まり、1986年からくじ付きとなり「かもめ〜る」と呼ばれるよう
 になりました。発行枚数の低迷から「かもめ〜る」は2020年をもって販売終了となり、
 今は夏柄の絵入りはがきが販売されています。昨今の郵便からメール・SNSへの移行が
 こんなところにまで影響を与えているわけですが、夏の風物詩の一つが消えていく時代
 に、寂しいものを感じずにはられません。秋には郵便料金も値上げとなりますので、
 この夏最後の63円葉書で残暑見舞いを出してみてもいいでしょうか。

知っていますか？ 8月の記念日

●8月2日は「学制発布記念日」

1872年(明治5年)のこの日、学制が公布され、
 日本の近代学校制度が成立しました。

このときの教育制度は、下等小学4年、上等小学4
 年の「4・4制」だったそうです。

画一的な内容で

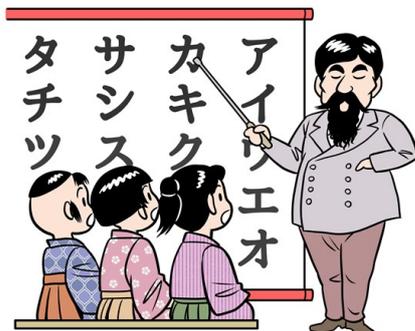
様々な問題点もあっ

たため、7年後の

明治12年に教育令

が公布され、学制は

廃止されました。



■発行者：おおゆ石材

大正12年以来、津軽の皆さまとご一緒に
 歩んでまいりました。石やお墓のある、
 豊かな暮らしを、お手伝いしてまいります。



じん



おかざき



よこやま



みかみ

弘前バイパス店 弘前市石川春仕内103-1

浪岡ステーション 青森市浪岡 浪岡細田1-4

ストーンマルシェ 平川市岩館山の井127-3

0120-63-1483 (有)大湯石材店

※仏事クイズの答え：③

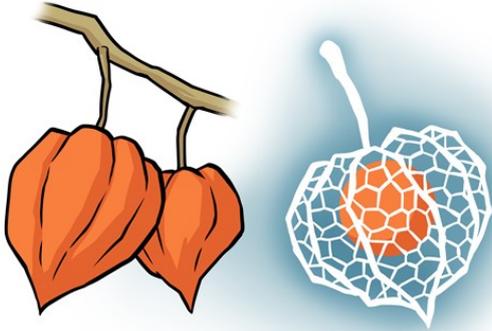
※まちがいがしぎの答え：1)女性の手 2)真ん中のかき氷の器 3)「レモン」の「ン」



～お墓・仏事のミニ知識～



★「鬼灯」は何と読む？ お盆に飾る「ほおずき」



ほおずきは、赤く丸い形が提灯のように見えることから、お盆に帰ってきたご先祖様が迷わずにたどり着けるよう目印として飾るとされています。漢字では「鬼灯」（「鬼」は亡くなった人の意）と書きます。

また、帰ってきたご先祖様が、ほおずきの

中の膨らんだ空間に一時的に宿り、お盆を過ごされるとも言われています。

最近では、お盆に飾ったあとにドライフラワーとして、おしゃれなインテリアとして長く楽しむ「透かしほおずき」も人気です。その赤く膨らんだ姿はどこか神秘的で、昔の人々が亡くなった方への思いを込めた気持ちも感じられます。

仏事クイズ Q&A

知っているようで知らない仏事のことや言葉の意味をクイズで確かめてみましょう。



五輪塔は、「五輪(五大:ごだい)」という宇宙を構成する5つの要素を表す部位で成り立っています。次のうち、「五輪」にないものはどれでしょう？

- ① 地輪
- ② 風輪
- ③ 木輪



五輪は、地、水、火、風、空の5つの要素で成り立っています。



まちがいさがし



上下の絵に間違いが3個あります。探してみましょう。

※クイズとまちがいさがしの正解は、表面の一番下の部分をご覧ください。

ご縁を大切にしたいとの想いで、発行しています。